

行動計画達成状況報告書

令和 8 年 4 月 20 日

千代田区教育委員会教育長 殿

事業所名 株式会社インターブックス
代表者名 代表取締役 松元 洋一
所在地 千代田区九段北 1-5-10
九段クレストビル
担当者氏名 黒澤 千賀子
電話番号 03-5212-4652
メールアドレス kurosawa@interbooks.co.jp

策定した行動計画について、令和 8 年度の達成状況を下記のとおり報告します。

達成目標及び対策の実施内容	目標の達成状況
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 目標 1：計画期間内に、育児休業等の取得率を次の水準以上とする。 男性社員・・・取得率 30%以上 女性社員・・・女性社員全体と有期雇用の女性社員それぞれについて、取得率 80%以上 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ・2025 年 5 月～ 妊娠・出産・育児期にある社員、また同時期にある他社員への全体的な理解を促すために、公的制度及び社内規則の全社員への周知を図る ・2025 年 6 月～対象社員をした場合は、個別に説明を行う	目標 1 の結果は以下の通りであった。 ・男性社員・・・対象者なし ・女性社員・・・令和 8 年度から育児休業を取得する社員はいなかった。 ただし、令和 7 年 4 月に 2 名、5 月に 1 名、育児休業より復職している。令和 8 年 6 月から産休に入る社員に関しては、資料を用いて、産休・育児休業についての説明を行った。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 目標 2：全社員の時間外・休日労働時間の平均を各月 3.0 時間未満とする。 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可）	目標 2 に対しては、30 時間超える月が 3 か月あり（管理職を含む）、目標を達成することはできなかった。 今期は、時間外労働の状況を可視化するため残業時間の集計表を作成し、状況を把握する取組みを実施

・ 2025 年 4 月～ 毎月、時間外・休日労働時間の分析結果を管理職に配布し、各部の管理職が社員の労働時間を把握しやすい体制にする ・ 2025 年 10 月～ 業務量の見直し、業務の効率化などの取組実施	した。それにより、今後の業務改善に向けた基礎資料の整備につながった。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 目標 3：子の看護等休暇制度を拡充する（育児・介護休業法の規定を上回る日数付与する） 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） ・ 2025 年 4 月～ 社員へのヒアリング、検討開始 ●・ 2025 年 5 月～ 規程の変更・制度の導入、全体ミーティングなどで社員への周知	目標 3 に対しては、下記の通りに介護等休暇を拡充した。 育児・介護休業規定 第 35 条

※達成目標として定めた事項が 3 項目以上になり記入欄が不足する場合は、表をコピーしてお使いください。（割印は不要です。）

※目標の達成状況を客観的に確認できる書類を本報告書に添付してください。

